ういんぐ ＝WING＝

千葉病院広報紙　2026.秋号（第90号）発行者 医療法人同和会 千葉病院

当院ではかつて、全体レクとして「あおぞら祭り」「盆踊り」といったレクイベントを開催しておりました。病院増築によりイベントを開催する広場がなくなったことと、コロナ禍を経て、全体でのイベントはなかなか開催しづらくなりましたが、特に閉鎖病棟では、病棟単位でレクイベントを企画し、入院患者さんに楽しんでもらっております。

今回は、4つの病棟での「夏まつり」についてご紹介いたします。

（各病棟のコメントは、職員向け院内報の文章より一部加工しています。また、患者さんのお顔にはスタンプを付しました）

2病棟 7/1開催

前半は職員がソーラン節を踊ったり、患者さんは魚釣りやボーリング、くじ引きをしたりして盛り上がり、後半は患者さんがかき氷を食べたり、ジュースを飲んだりしました。皆さん浴衣や法被を着ていたので普段の病棟と雰囲気が違いとても楽しかったです。





1病棟 7/24開催

1病棟夏祭りとして企画しましたが、計画を修正し初の2部制となりました。7月ボーリング大会、8月かき氷とイベントを実施。どちらも40名以上参加でき職員を含めて楽しいイベントとなりました。

5病棟 8/7開催

今年は病棟スタッフ主導で、初めて患者さんからの有志での実行委員をまじえて実施することができました。事前にOTで炭坑節の練習も行っていただき、当日は炭坑節の音頭から始まり、より夏祭りらしさを感じられました。その後の輪投げやビンゴ大会、かき氷も盛り上がり、無事楽しい夏祭りを行えました。





6病棟 9/2開催

レクの魚釣りは車椅子の患者様も積極的に参加し、各々お目当ての景品をゲット。意外にも「ヘアブラシ」が人気でした。お待ちかねのおやつタイム、昨年好評だった焼きそばとチョコバナナは、今年も「美味しかった」「おかわりないの？」と皆あっという間に完食。患者様の笑顔が溢れる素敵な一日となりました。

千葉病院Ｄｒによる医療コラム　第５６回

精神科は「神経」を診る科です

千葉病院医師　　大木　望

精神科で診る「神経」の調子の悪さとはどんなものでしょうか。「神経」は全身に張り巡らされていて、すべての臓器と繋がっていますので、全身の色々な症状と関連しています。

例えば、消化器には何の異常もないけれども胃痛や下痢になる、不眠など睡眠に関する困りごと、整形外科や整体でどうにもできない痛み……こういった「身体の症状」は、神経と深く関わっていることが多いです。

また、神経の調子の悪さは「気分の症状」も引き起こします。「気分」が落ち込んだり、イライラしたり、逆に何でもできる気になったり、いつもなら別に困るほどでもないその人の性格や性質が強化されて本人や周囲が戸惑ってしまったりします。その結果、「行動の症状」も現れることがあります。この人普段ならそんなことしないのに、という行動を取ってしまったりするのです。

精神科で扱う「神経の調子の悪さ」は、血液検査や画像検査で異常が分からないことがほとんどです。特に、「身体」ではなく「気分」や「行動」の症状が出ていると、「体調が悪い」という自覚も持てなかったりします。

他の身体の調子の悪さと同じように、「ひょっとしてこのしんどさは神経の調子が悪いからなのかな」「自分は神経の調子が悪くなるとこんな症状が出るんだな」と自分自身の様子を把握できるようになれると良いですね。

医療法人 同和会　千　葉　病　院

【病院概要】

■　診　療　科

精神科・神経科・心療内科・脳神経内科・歯科（要予約）

■　院　　長

小松　尚也

■　外来診療時間

平　日9:00～12:30（月曜日のみ9:30～12:30）

土曜日9:00～12:30（午後は予約制）

■　休　診　日

木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日（創立記念日）

■　所　在　地

〒274-0822　千葉県船橋市飯山満町2-508

TEL：047-466-2176（代表）

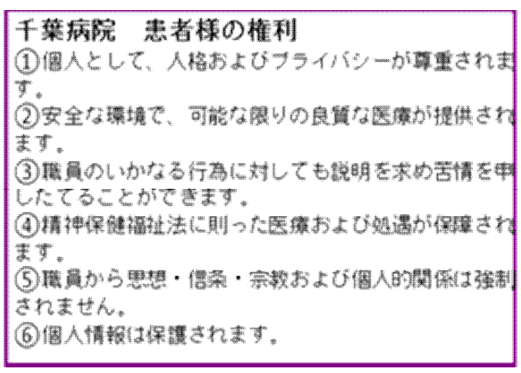
TEL：047-401-6150（地域連携室直通）

URL：//www.dchp2176.com

■　千葉県認知症疾患医療センター

TEL：047-496-2255　FAX：047-496-2256





千葉病院　患者様の権利

①個人として、人格およびプライバシーが尊重されます。

②安全な環境で、可能な限りの良質な医療が提供されます。

③職員のいかなる行為に対しても説明を求め苦情を申したてることができます。

④精神保健福祉法に則った医療および処遇が保障されます。

⑤職員から思想・信条・宗教および個人的関係は強制されません。

⑥個人情報は保護されます。